

## こどもが見つかる『自分らしさ』



土曜デイで、『ウーバーイーツごっこ』という遊びを年長さん中心にしました。昨年、一昨年コロナ禍でうち時間が増えたことでデリバリー文化が根付いてきて、そんな時代背景を表す療育がとても楽しかったので、今年も土曜デイのテーマにしてみました。各々が持ちあわせている「得意なこと」を小集団の中で発揮していく姿も素敵でした。

ちょっとここで『マルチタスク』について。私たちの日常生活は、マルチタスクにあふれています。学校では、先生の話聞きながらノートをとる、会社では、電話をしながらメモを取る…などなど。運動遊びもマルチタスクがいっぱいです。サーキットはコースを覚えながらいろんな動きをしていますし、トランポリンを跳びながら数を数えるのも、二つ以上のことを同時にする動き。マットのお山をよじのぼるという動きでも、手で支え基点を作りながら足をあげて…など、いろんな情報処理をしながらからだを動かす、それが脳を刺激し活性化させます。マルチタスクを処理するとき、脳の部分で言うと、『前頭前野』という部分を使っているそうです。前頭前野は、「考える・判断する・記憶する・集中する・感情をコントロールする」などのとっても重要な役割を担う脳の司令塔。『最近落ち着いて活動できるようになってきた』とお子さんに対して感じるとき、『前頭前野がうまくはたらいてきた！』とも言えます。

「考える・判断する・記憶する・集中する」…ごっこあそびのやりとりを行う中でも、同じ処理が行われています。ウーバーイーツごっこで見ると、『電話で会話をする⇒相手のほしい物に○をつける⇒実物の商品を箱の中から探し出して写真と実物のマッチングをする、配達用の箱に入れる⇒聞いた場所にお届け』・・・という流れでざっと10分程度、聞きづらいうる電話の声に全神経を集中させ、相手のほしいものを聞き出し、判断し、やりとりをよく頑張っていました。

この時、8人のお子さんを、3・2・3のさらに小グループに分けて時間交替で取り組みました。ゆっくりさんはゆっくりさんどうしてグルーピングすることで、落ち着いて自分が主役となって活動することができました。2～3人は、チームワークを発揮するのにちょうどよい人数です。ペンをとりメモ係になる子、電話の受け答えを中心的にする子、電話の受け答えを傍らで聞いてメモ係の子に静かに教える子、商品搬送の時に率先して力仕事をする子……。大人が指示しなくても「自然に」役割が決まりました。人は自然に『自分の得意な立ち位置』を見つけていくんですね。大人社会でも、自分の得意がいかにせる環境や、不得意をカバーしあえる関係性だと、安心して力を発揮できますよね。世の中のお仕事はすべてがチームワーク・人とのつながり・共同作業。だからみんな同じじゃなくていい。

年長さんは、今月卒業ですね。得意をいかしていけますように。長い人生の、目には見えない根っことして、ふくろうでの「あー楽しかった！」の思いがその子の力となっていきますように。縁あってふくろうにつながった子どもたちすべてが、『自分らしさ』を出し、主体的にあそべる場となるよう、スタッフみんなとのチームワークでこれからも子どもたちに寄り添い、からだいっぱい、笑顔いっぱい子どもたちを受けとめ、ともに成長していきたいと思えます。

## 早期療育は何のため??～アンケート役立てています!～

『家庭連携と早期療育に関するアンケート』へのご協力ありがとうございました。新規ご利用者様の契約時に発信できていなかったことは、さっそく事前説明に入れて活かしております。新規ご利用者様に向けて、早期療育に関して書いてくださったコメントも、今後発信し、子育て応援につなげていきます。ご契約時、書類の説明に時間をとられ、早期療育の意味をお伝えしきれていなかったと反省。早期療育は『二次障害の予防・虐待予防』としても大変大きな意味があります。障害者虐待防止法：虐待予防の一環で、保護者様との見守り体制をとっていくことは重要事項として説明しておりますが、二次障害についてはあまり触れてきませんでした。お子さんの発達にあまりに合わない環境に長くいたり、日常的な不適切な関わり（恒常的な叱責・過度に指示的な関わり）は、不適応行動のエスカレートにつながり、対応がより困難になってきます。



送迎通所では家庭が見えにくく、連絡帳を通じてしか家庭での困りごとや親御さんのヘルプサインに気づいてあげられません。不適応行動はこどものSOS。それは親御さんのSOS。環境調整・支援量の調整・関わり方への助言・見守り・他支援の検討など、家庭を支援するきっかけとなります。家庭での状況が長期間にわたり見えにくい場合は、状況確認をさせていただきます。とはいえ、書くのが苦手な方、朝の忙しさで書けない方は時々でも大丈夫。発達支援は家庭支援。子どもの健やかな発達のために、協力体制を築いていきましょう。

# 3月の主な予定

修了式を前にして、春の製作などで、みんなで飾りを作って準備していきたい  
と思います。春が待ち遠しくなります。

☆たてわりグループ増やしています☆

コロナ禍、感染対策上、完全別部屋で過ごすことが多かったですが、2月・3月は欠席が多いこともあり、『たてわり』グループでの活動も増やしています。小さい子たちが、おにいちちゃんたちのしている遊び、よく見ているんですね。まじって真似して遊ぶお子さんも。ふくろうは、大きな『家』。きょうだいのような関係も築けます。

次月の予告: 4月の土曜デイ:  
4/8, 15, 21 (3回です)

月	火	水	木	金	土
27	28	1	2	3	4
実習生(聖和短大)~3/10(金)			体操 かわっち先生		アート
6	7	8	9	10	11
			体操 かわっち先生	ミュージックケア ポコ@ポコ 石田先生	太い・細い
13	14	15	16	17	18
		合気道/ チアリーディング	体操 かわっち先生		若宮 Dr 相談 ま ティ-
20	21 春分の日	22	23	24	25
	修了式 年長のみ		避難訓練 火災	ミュージックケア ポコ@ポコ 石田先生	休み
27	28	29	30	31	1
	よみきかせ ボランティア ミントティーさん		エプロンシ アター 上原先生		

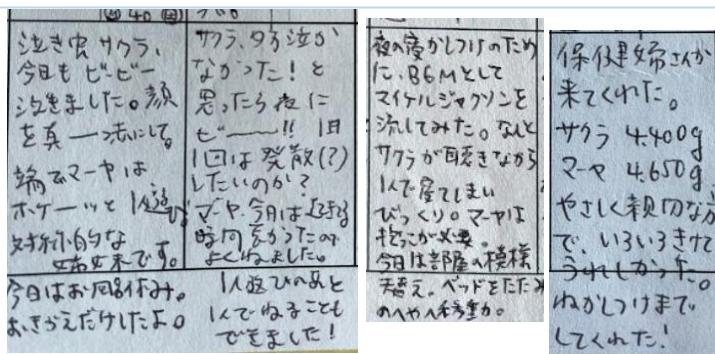


## ふくろうスタッフのつぶやき

Fukurou-mama@sonnijaidaimo-attana-

#こそだて記録#お母さんを応援

この通信を、たくさんの方に見いただいていることを保護者様アンケートを通じて実感し、感謝いたします。だれかのつぶやきの向こう側に、元気づけられている方がいる！年度末の今回は、私の双子育児日記を紹介します。20年前のお宝。もっばらの願いは泣かずに寝てほしい！だったようで笑ってしまいました。久しぶりに読んでみたら、がんばっていた自分がとてもとおしく思えました。いろいろなひとの手助けで子育てしていたことにも気づけました。子育て、ひとりでも悩まないで！



(↑個人情報使用は娘たち本人の許可を得ております(笑))

## 2023.5.1~ 児発は『児童発達支援センター六甲ふくろうの家』に一元化!

次年度、児童発達支援の運営について、大きな変革があります。児童発達支援部門は、センターに一元化されます。もっと早くご案内したかったのですが、行政の通達も待っていたため、3月に入りこの数日でいろんなことが確定しました。児童発達支援が、『六甲ふくろうの家に一元化』つまり、すべてのご利用者様が5.1~『児童発達支援センター六甲ふくろうの家』のご契約でご利用いただくこととなります。『こどもの家・とまり木』は事業所名としては廃止となり、たてもの(部屋)名として残ります。また、行政指導に基づき変更する利用料金や加算説明、および、神戸市の施策に基づき7.1~給食費の算定についての変更について説明させていただきますので、別紙PDFファイルをご確認いただき(メール添付)、ZOOM説明会にご参加いただける方は時間調整をよろしくお願いいたします。難しい方はユーチューブにて配信(パスワード付)しますので、ご視聴いただきますようお願い申し上げます。

## 今後のセミナー・行事のごあんない

- ◆新年度利用曜日のおしらせ⇒(年中、年少、2歳児さん) 3/10以降におしらせします
- ◆3/18(土) 14:00~15:00 (年中・年少・2歳児さん対象) 緊急☆事業運営説明会(ZOOM)  
※緊急で申し訳ございません。次年度の運営・利用料に関する大切な説明会となります。ご参加の難しい方には、ユーチューブ視聴ができます。ご参加の方には前日にZOOMアドレスをおしらせします。
- ◆年長児修了式 3/21(火) 春分の日  
※例年修了式も実績1回分の対象とさせていただきます。2月に出欠確認。年中・年少・2歳児さんはこの日はお休みです。
- ◆5/20(土) AM 2歳児さん対象:健診&若宮 Dr 懇談会 詳細決まり次第おしらせします。